

2024年11月29日

クリーンウッド法第一種登録されている木材関連事業者の皆さま

認定 NPO 法人 国際環境 NGO FoE Japan
一般財団法人 地球・人間環境フォーラム

「クリーンウッド法に基づく木材調達にあたっての合法性確認の実態把握アンケート(第5回)」 へのご協力のお願い

拝啓 貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

近年、欧州森林減少防止規則（EUDR）など、違法伐採に加えて森林破壊に加担していないかどうかの確認を、木材を含む森林由来製品の消費企業に求める動きが欧米を中心に進んでいます。一方、日本に目を向けると、2025年4月に施行される改正クリーンウッド法では、木材輸入事業者など第一種事業者の合法性確認・報告の義務化など、一定の規制強化につながる内容になったものの、違法伐採対策にとどまらず包括的な森林減少・劣化に歩みを進めた国際社会との認識の違いは大きく開いています。

私たち2団体では、世界の森林保全に貢献するために、伐採地やその流通加工工程で環境・社会に大きな負荷がかからない持続可能な木材調達を日本で広める活動「フェアウッド・パートナーズ」を2002年より展開しています。その活動の一環として、クリーンウッド法の実施状況に注目し、国等への提言活動や事業者向けの情報提供を行っております（詳細は裏面及び添付資料を参照ください）。

活動の一環として、クリーンウッド法に基づき第一種事業登録をされている事業者を対象に本アンケートを2019年から実施しており、今回はその5回目にあたります。

大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの主旨をご理解いただき、回答にご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

本アンケートにご記入いただいた回答については全体の傾向をとりまとめた上で結果をウェブサイト等で公表する予定です（これまでの結果はウェブサイトを参照ください）。個別の組織・個人等が特定される情報は公開せず、回答内容に関する当方からの問い合わせが必要な場合のみ、使用いたします。なお、本状の送付先選定については林野庁ウェブサイト「クリーンウッドナビ」に掲載されている登録木材関連事業者一覧表（2024年10月31日時点）をもとに行っておりますが、アンケート対象に該当しない場合は、下記までご一報いただければ幸いです。

敬具

提出締め切り：2025年1月20日(月)

回答方法：

- オンライン回答をお願いします。（URL または QR コードからアクセスしてください）
<https://forms.gle/wTiwksYP34RjC2hF7>
- オンライン回答が難しい場合、質問票の電子ファイルをダウンロード（以下全体詳細 URL より）し、記入したものを E メール添付または FAX にてご返信ください。
E メール：contact_fw@fairwood.jp/ FAX:03-5825-9737
アンケート全体詳細：<https://fairwood.jp/document/241129cwaquestionnaire05/>



問合先：上記の E メールまでお願いします。テレワーク実施中のため、対応できるスタッフが事務所にいないことがあります。

地球・人間環境フォーラム 担当：坂本有希・飯沼佐代子（TEL:050-7103-9824<坂本直通>）
国際環境 NGO FoE Japan 担当：三柴淳一・佐々木勝教（TEL:03-6909-5983）

クリーンウッド法関連の活動のご紹介

「木材デューデリジェンス・ガイダンス」 本編・実践編

木材デューデリジェンス (DD) について、事業者の適切な理解を促すことで、違法伐採木材、ひいては非持続可能な木材をサプライチェーン中から排除できるようなDDの実施を補助することを目的としています。本編と実践編の2冊からなるガイダンスはウェブサイトからダウンロード可能です (冊子希望の場合は250円で郵送も可、詳細はウェブサイトを参照)。

<https://fairwood.jp/document/ddguidance/>



「クリーンウッド法に対応する木材 DD のための実践情報」

木材デューデリジェンス (DD) を行う上で必要不可欠なリスク情報を、現地情報や国際 NGO が発信している情報からコンパクトに日本語にまとめて国別に紹介しています。また、そもそも木材DDはどのように進めればいいのかを3つのステップで解説しています。クリーンウッド法への対応、持続可能な木材調達に推進に活用いただける内容となっています。

https://fairwood.jp/document_category/dd/



フェアウッド世界のニュースの配信

毎月1回、国内外の木材や森林をめぐる情報をメディアや NGO などのニュース源をフェアウッドの視点で選び、日本語でお届けしています (登録無料)。これまでの記事はウェブサイトからご覧いただけます。登録をお待ちしております。

<最新号の配信記事より>

2024.10.18 ダイヤモンドオンライン:【森林学者が教える】「森林の保護=手つかずのまま残す」だけが正解ではない。では、ほかにどんな方法があるのか?

2024.10.7 JETRO: 欧州委、森林破壊防止デューデリジェンス規則の適用開始の1年延期を提案

2024.9.27 Mongabay: 国際金融における生物多様性への配慮は依然として低い

2024.11.4 Guardian: ドラックス社は2050年代まで炭素排出量を増やし続けるとの調査結果

2024.11.3 The Times: 英国の発電所に供給する米国のペレット工場で11,000回の環境規制違反

2024.10.18 The Times: 英国・保守党、Draxの炭素回収計画の支持を撤回

2024.10.15 Wedge Online: <日本の再エネを支えるベトナム林業> 森林回復と両立させる意外な経営手法と、背後に潜む問題点

2024.8.22 読売新聞: バイオ炭に温室ガス削減効果、草木が取り込んだ炭素を貯留…農業や建設で活用広がる

2024.10.21 Mongabay: カンボジアの伐採シンジケートは、米国の大手木材フローリングサプライチェーンと結びついていた

2024.9.24 Mongabay: 米国の消費者は乳製品を通じて森林破壊に関与したパーム油に晒されている恐れがある

2024.10.15 Housing Tribune Online: 大東建託、CLT使用量を4年で8倍へ

2024.11.4 Woodcentral: 世界最大の人工林が北京を砂嵐から守る

<https://fairwood.jp/worldnews/>

